

ネット電気出力

ネット電気出力 ねつとでんきしゅつりょく

発電所の所内で消費する所内電力を総発電量から差し引いた発電量をネット電気出力（Net Generating Power）という。 gross 電気出力110万kWの原子力発電所の場合、ネット電気出力は106.7万kWであり、所内電力は約3%（所内率）である。ネット電気出力は送電端電力ともいう。

<登録年月>

2005年10月
